

仮説
東北の人のために地域分散型の行政に特化した東北の方針を考案することで東北発展に繋がるのではないか
HSPの人が暮らしやすい世の中に近づくために
食べ物を長持ちさせられれば食品ロス問題の解決に繋がるのではないか
避難所の環境を整えることで災害関連死を減らすことができるのではないか
秋田県の健康のために
掃除に来ない理由を分析して、改善策を提案すれば、来ない人が減るのではないか
商店街でのお試し出店で地域活性化
節電の意識を高めるために
英語力を向上させるための学習方法として、言語交換アプリ、シャドーイングが効果的ではないか。
秋田県内の特殊詐欺被害を減らすために、対策をプランニングし、実際に動画を作成して高齢者へアプローチすることで詐欺被害に遭う高齢者を減らせるのではないだろうか。
広く知られていないHSPの悩みや特徴を多くの人に伝え、理解を深めることで日常的にかかるストレスを減らす事ができるのではないか
発達障害を持つ子どもたちが過ごしやすくなるために、周りの人たちに障害のことや悩みを理解してもらえると周囲の人達とスムーズに生活することができるのではないか
保護者になる可能性のある高校生に虐待防止プログラムを行うことで児童虐待を未然に防ぎ、年々増える虐待件数を減少へ導くことができるのではないか。
防災についての知識を周知していくことで、非常時への意識を高めることに繋がるのではないか
音楽を利用してストレス解消の手助けをするには
コミュニケーションをとる際の疲労感をなくすために、双方の働きかけを工夫すると解決につながるのではないか。
障害者のスポーツ実施率を上げるために
湯沢市に関心を持ってもらえるような地元のルートマップを作成し、湯沢市の魅力を知ってもらい、観光に訪れる人を増やす。
伝統芸能の伝承のために、魅力を伝えることで後継者の減少を防ぐことができるのではないか
保育士不足を解決するためには
地域活性化に貢献するためには
子供のスポーツ離れを防ぐために、運動することで得られるメリットを伝えることで健康的な生活を送れるのではないか。
活発な議論をするために、会議の方式や議論に対する意識を改善することで、作業の効率化につながるのではないか
心と言葉の関係性とは
地域活性化に向けて
外国人にとって住みやすい環境をつくるには
生活に苦しむ人を支援するためにフードバンクを活用、周知させることができれば社会的、経済的に暮らしやすくなり助けに繋がるのではないか
湯沢の特産品を外国風アレンジし、発信することで湯沢市知名度upにつながるのではないか。
湯沢市のご当地RPGをアプリに!
湯沢の飲食店を活性化するために、SNSを活用すれば良いのではないか
秋田弁を未来に残すために私達にできることは
湯沢高校生のスマホ依存の実態を調べ、解決方法や危険性を提示すると、勉強時間の向上につながるのではないか
児童虐待と親の関係性
消費者トラブルを減らすには
SNSやネット上で過激になる人の心理を調べることによって実際の炎上を防げるのではないか

仮説
湯沢高校の校則について生徒が感じていることを調べ、校則の在り方を考えることでより快適な生活が送れるのではないか
ダウン症の子たちに対して差別・偏見がないようにするために自分からダウン症について調べ、解決策を考え、発信することによって差別・偏見がなくなるのではないか。
精神障がい者や知的障がい者の方々への差別や偏見をなくすために自分が多くの人に精神障がい者や知的障がい者の方々のことを知って理解してもらえるような活動や企画を考え、提案し、実行するところまでいけたら、対等な関係で、より支え合いながら生きていけるのではないだろうか。
じゃんけん必勝法
ハンドボール人口をふやすためには
県内を舞台にした文学作品を調べれば新たな名所を発見出来、県内活性化につながるのではないか
高校生にも地域の子育て支援に関心を持ってもらうには地域内での乳幼児との交流の機会があれば良いのではないか
秋田県民が長生きするために40代や50代の人に運動の魅力を発信し推進していけば平均寿命の増加につながるのではないか
スマホ依存対策
日焼け対策による環境問題を解決するために
ヤングケアラーの実態を調査し、考察することで周囲の人のケアラに対する理解・関心が深まり改善につながるのではないか。
方言を使うことによって地域や県が活性化するのではないか
スポーツをする人のためにケガ予防の方法を考え、実践することで最大限のパフォーマンスを発揮させることができるのではないか
コロナ禍でも安心して結婚式を行えるように、多様な結婚式のプランや感染対策につながるゆんーくアイディアなどを考え広めることで、挙式数がふえるのではないか
精神疾患についての理解を深め、予防することで心身の健康につながるのではないか
少子化対策のためには補助金だけでなく働き口や地域の人との協力が大事ではないか？
高齢者社会が進む現在、高齢者の健康寿命を促進するためにオリジナルの体操をつくり、高齢者に提案することで健康を維持向上できるのではないか
日本の待機児童を減らすには
各地域のPRの内容を秋田のPRに取り入れることで、秋田の魅力がより伝わるようになり、観光客の増加につながるのではないか
秋田県の野球を盛んにするために、県での活動やチームを取り入れると、野球人口が増えるのではないか？
ゴミの問題を解決するメリットや誰にでも簡単かつ楽しくできる3R、ポイ捨ての防止政策を広めれば、環境を保てるのではないか
私達の政治への参加の推進
高齢者の人たちが住みやすい県にし高齢者がいきいきと暮らせる街を作れば秋田県の知名度は上がるのではないか
部活中の怪我を予防するには
海洋汚染を止めるには
使われていない店や空き家を利用して新しい店として作り直せば多くの年齢層の人が秋田県に来るのではないかに
高齢者がデジタル機器に慣れることでデジタルデバイドは少なくなる
環境デザインによるまちづくりをしていけば、誰もが心地よく過ごせる持続可能な街をつくっていけるのではないか。
ホワイト企業を離職する人を留めるには

仮説
高齢者の高血圧を予防するために食事、運動などについてまとめそれを高齢者や中高年の人に伝えれば高血圧対策につながるのではないか
幸福度の高い都道府県の活動を参考にすれば秋田県の幸福度を上げるのに貢献できるのではないか
個人情報的重要性
減塩のレシピを提供したら生活習慣病などで苦しむ人たちが減るのではないか？
効果的なストレッチを行いスポーツ競技者の怪我防止とプレー向上に貢献する。
メンタルヘルスの不調を改善するために運動を呼びかけることにより気分転換やストレス解消に繋がり精神疾患の患者が減るのではないか
障害を持ち始めて趣味を楽しめない人のために、自分が解決策を見つけ出しそれを実施すれば、趣味に使う時間が増え、生活の質を向上できるのではないか。
食品ロス削減のために給食の廃棄される食べ物を減らすためのレシピを考えることで、食べ残しが減り、食品ロス削減にもつながるのではないか。
お年寄り向けの弁当配達で自宅で介護する家庭の負担を減らせるのではないか
ADHDはどういうものかを知り、理解を深めることで、ADHDのひとが働きやすい環境をつくることのできるのではないか。
若い世代の生活習慣病などにつながるような栄養バランスの崩れを改善するために、SNSを通じて現状や将来像の提示、レシピの紹介を行い、「食」に対する意識をもたせれば、今の栄養バランスの崩れが改善し、若者の低栄養状態になる人を減らすことができるのではないか。
デジタルデバイドを失くすために高齢者の目線に立つことでデジタルへの忌避感を失くすことのできるのではないか
放射線検査をする人の数を増やすには
皆瀬川をきれいにするために日本一川がきれいな荒川が行っている制作することで皆瀬川もきれいになるのではないか？
市外の30,40代の人たちに空き家バンクや移住に関する情報を発信することで、興味を持った人たちを定住させることができ、湯沢市の活性化につなげるため
減塩について考え、減塩料理を実践してもらうことで、健康寿命を伸ばせるのではないか。
医師・看護師の地域偏在を防ぐために
建設業の人手不足を解消するために建設業について、有効的なPRをすることで若者からの注目が集まり建設業が盛んになるのではないか。
ケガの原因を調べることで、スポーツをする人のケガを減らすことができるのではないか
介護業界の人手不足解消のために、介護業界で働く上でのメリットと現状を調査し提言することで介護で働くことに興味を持つ人が増えるのではないか。
秋田県の死亡率がトップである脳卒中とがんと心疾患を予防するためには
秋田県民の健康増進について
食品ロスのために学校給食について調査し、工夫を提案することで給食を残す人が減り、食べ物を廃棄するコストが減少するのではないか。
若者の若者の地元離れを減らすには、大企業を誘致し、地元に戻ってくることに魅力を感じるような制度をつくれればいいのか。
障がい者が生活しやすい社会にするために、健常者が知識や理解を深めると障がい者も健常者もお互いに尊重できるのではないか。
ジェンダーレスの理解を高め、個人として自己表現できるようにするために、若者に向けてSNSを中心にジェンダーレスなファッション情報を社会に発信することで自己表現しやすい環境になるのではないか。
地球温暖化について
か

仮説
鶏のストレスを軽減するために餌の成分や環境について調査し、対策を提案することで鶏を今よりも健やかに暮らすことができるのではないかな。
ば、よりよい自然環境を作ることができ、秋田県の人々の生活をよりよくできるのではないだろうか
秋田県の高齢者の生活を助けるためのサービス開発
学生の寝不足問題の解決策
高校生のためのスマホ依存症の防ぎ方
若い人たちの献血の減少を防ぐために、高校生から20代~30代の人たちが献血を受けやすい環境を作ること、輸血を必要としている人たちを助けることができるのではないかな
子どもたちや若い世代が活躍できる活気ある湯沢にするためには....?
介護を行う高齢者のために、高齢者でもできる具体的な介護方法や、地域で行われている介護支援の活動などについて、チラシやパンフレットなどを制作して、介護を担っている高齢者をはじめ、いろいろな方に見てもらうことで、高齢者やその家族の生活の質を向上させられるのではないかな。
訪問看護を受けている人がより暮らしやすくなるために高校生の自分ができることを調査し、見つけることで訪問看護師の人手不足が解消されるのではないかな
湯沢エコの街プロジェクト
なぜ授業中に眠くなるのか
家の地盤強化をすることで地震による被害を減少させることができるのではないかな。
高齢社会への対策のために、介護サービスへの情報を集め理解することで高齢者の生活が改善されるのにつながるのではないかな
介護職員の離職防止の方法を見つけることで、介護の担い手の不足が解決し、高齢化社会に対応できるのではないかな。
県内にも魅力ある会社はあるということをも自分と同じ年代の人にうまく伝えることができれば、県内で就職する人も増え、その結果県内の若者の県外流出を抑えることができるのではないかな
患者さんのためにコミュニケーションに特化したプランを考案することによって質の高い看護につながるのではないかな。
介護施設の職員と利用者が肉体的・精神的負担を減らすためにはどのようなことが必要となるかな
美術の楽しさを知ってもらうためにアートに関するワークショップをプランニングし湯沢市に提案すると、地域の美術的な活動が増えるのではないかな
society5.0の社会実現について
勉強中に携帯を使わないようにするために、おこりうる弊害と改善方法を調査し紹介することでスマホ依存を防止するとともに学力向上を図れるのではないかな。
高齢者による交通事故を防ぐために、免許返納への理解とアフターサービスをすることを提案すれば、事故が減るのではないかな
若者の献血希望者の減少を防ぐために、みんなに献血への知識と関心を持ってもらうことで、輸血で困っている人を助けることができるのではないかな
住みやすいまちづくりをするために、地域の方が自ら行動するような何かしらのボランティアなどを実施すれば、湯沢が更に住心地の良いになるのではないかな
介護を行う高齢者のために、高齢者でもできる具体的な介護方法や、地域で行われている介護支援の活動などについて自分がチラシやパンフレットを制作して介護を担っている高齢者に見てもらうことで、介護する側、される側の両方が生活の質を向上させられるのではないかな。
訪問看護師のために負担を小さくすることを実施すると、訪問看護師の負担が減り、自宅療養している人も暮らしやすくなるのではないかな。
秋田県でゴミゼロのエコシティを目指すために、事例を調べ、秋田県で取り組めるものを選び紹介すれば、環境改善ができる上に、人口減少が解決するのではないかな
様々な工夫をすれば、自分の眠気をコントロールできるのではないかな。

仮説
揺れにくい家をつくるために家の地盤や基礎の強化をすると地震から身を守ることができるのではないか。
高齢化社会への対策のために自分が介護サービスについての情報をもっと多く発信していくことによって高齢者の生活がより改善されていくのではないかと。
農家がいなくなることで起こる影響を伝えれば後継者問題がなくなり自給率も上がるのではないかと。
県内にも魅力ある会社はあるということを自分と同じ年代の人にうまく伝えることが出来れば県内で就職する人も増え、その結果若者の流出を抑えることができるのではないかと。
コミュニティセンターに付帯したカフェを充実させることにより、員の高い看護に不足しているのではないかと。
介護施設の利用者のために自分がより良い介護方法・制度を調査し、考えることで、日本の（秋田の）介護施設・制度がより充実するのではないかと。